

「平成 23 年度集落懇談会」の開催結果について

- 開催日：平成 23 年 11 月 21 日～12 月 16 日（9 日間）
- 開催地区：31 集落、切明地域、横倉仮設住宅
- 内 容：震災の復旧・復興状況を説明し、村民の方々から復興に向けてのご意見・提言等を伺った。
- 実施状況

実施日時		地 区	会 場	参加 人数	参 考	
					世帯数	参加率
11 月 21 日	10:00～11:30	白 鳥	白鳥公民館	12 人	70	17.1%
	13:30～15:00	平 滝	平滝公民館	14 人	60	23.3%
	16:00～17:30	泉 平	泉平公民館	13 人	23	56.5%
	19:00～20:30	横 倉	横倉公民館	11 人	42	26.2%
11 月 22 日	10:00～11:30	箕 作	箕作公民館	15 人	48	31.3%
	16:00～17:30	野田沢	野田沢公民館	19 人	28	67.9%
	19:00～20:30	青 倉	青倉公民館	21 人	59	35.6%
11 月 24 日	19:00～20:30	月 岡	月岡公民館	21 人	49	42.9%
11 月 25 日	10:00～11:30	大久保・天地	大久保公民館	9 人	26	34.6%
	13:30～15:00	柳在家	柳在家公民館	12 人	15	80.0%
	16:00～17:30	雪坪・志久見	志久見公民館	20 人	50	40.0%
	19:00～20:30	小 滝	小滝公民館	10 人	17	58.8%
11 月 28 日	10:00～11:30	原 向	原向公民館	13 人	22	59.1%
	13:30～15:00	当部・天代・北野	北野公民館	10 人	29	34.5%
	16:00～17:30	切 欠	切欠公民館	8 人	13	61.5%
	19:00～20:30	森・塩尻・五宝木	役場会議室	33 人	94	35.1%
11 月 29 日	10:00～11:30	坪 野	坪野公民館	7 人	10	70.0%
	13:30～15:00	中野・極野	極野公民館	14 人	36	38.9%
	16:00～17:30	長瀬・笹原	長瀬公民館	12 人	31	38.7%
12 月 6 日	9:30～11:00	小赤沢	役場秋山支所	16 人	49	32.7%
12 月 12 日	18:00～19:30	横倉仮設住宅	横倉仮設集会所	22 人	(47)	46.8%
12 月 16 日	12:30～14:00	屋 敷	屋敷公民館	17 人	31	54.8%
	14:30～16:00	上野原	上野原公民館	11 人	20	55.0%
	16:30～18:00	和山・切明	和山公民館	10 人	13	76.9%
合 計			24 箇所	350 人	835	41.9%

※ 世帯数…住民基本台帳の世帯数。但し、平滝地区は特養ワシントン悠さかえの入居者（75 世帯）を除いた世帯数。横倉仮設住宅は各集落に含める。

※ 参加率…参加人数／世帯数×100

■主な意見・要望等

【復旧工事について】

- ・農地、水路の復旧工事は、来年の作付けまでに間に合うのか。
- ・県道箕作飯山線の清水河原スノーシェッドを早期に復旧をしてもらいたい。
- ・復旧工事が終わった農地が来年の作付け前に、畔が下がるなどの不具合が生じた場合は、再度復旧工事をしてもらえるのか。

【義援金の配分について】

- ・不公平感が出ないように、被害区分に応じて一律に配分するのではなく、修繕にかかった経費を考慮するなど、もう少し細かい区分で配分したらどうか。

【情報発信について】

- ・村からの震災に関する情報が少ない。もっとHPや告知放送等で積極的に情報発信してほしい。

【震災復興について】

○農業振興関係

- ・村の基幹産業である農業生産額が上がり、若い農業者が農業で生活できるような復興計画を策定してほしい。
- ・復興基金は村の基幹事業である農業関連施設への助成に活用してほしい。
- ・住家に比べて、損壊した作業所や農機具等に対する助成がないので、復興基金を活用してほしい。

○防災関係

- ・復興に向けて、一次避難所である公民館や消防施設の耐震化など、防災拠点施設の整備が必要である。
- ・百合居橋が崩れると、う回路がなく孤立する地区もあるので、今回の震災を契機に県道箕作飯山線に新たな橋を掛けてほしい。
- ・地震だけでなく、雪害等の防災対策も考慮に入れて、復興計画を策定してほしい。

○集落維持関係

- ・各集落が元気を出さないと村全体が元気にならない。集落の独自性を大事して、思い切った支援策を打ち出してほしい。
- ・集落維持のために、入居希望者の出身集落ごとに村営住宅を建設してほしい。また、集落に家を建設する際の助成等も検討してほしい。
- ・集落維持のために、集落の自発的な取り組みや集落の普請等で使用する重機の購入費に対する助成を検討してほしい。
- ・集落の魅力づくりや独自性を引き出すために、外部からの集落支援員（サポーター）を各集落に配置したらどうか。

○その他

- ・旧山古志村のように、震源地を特定して記念碑等を建てるなど、後世に震災の経験を伝え、復興に繋げたらどうか。
- ・近くに商店がないので、買い物に行くための公共交通対策等の支援を検討してほしい。